

ひだまり

令和3年4月15日
障害者支援施設 後志リハビリセンター
〒048-0101
北海道寿都郡黒松内町字黒松内563-6
TEL: 0136-72-3767
FAX: 0136-72-4393
http://www.shiribeshiraha.tsukushien.or.jp/
E.mail: shiribeshi.riha@tsukushien.or.jp

開園記念日

祝



大代理事長、遊部常務理事より
ビデオメッセージを頂きました。



- 開園記念日メニュー
- お刺身 (まぐろ・サーモン・かつお)
 - タラのフライ
 - 手羽元の生姿煮
 - 厚焼き玉子
 - 有頭エビ
 - なます
 - いちご
 - 練りきり

祝 令和3年度開園記念祝賀会



祝 令和3年度開園記念祝賀会

4月1日に障がい者支援施設後志リハビリセンターは開園32年目を迎えました。

依然としてコロナ禍ではありますが、利用者の皆さんは、むしろこんな時だからこそビンゴゲームやカラオケで盛り上がり、景品やマイクを手に笑顔で過ごされていました。

当施設では今年度もコロナウイルスへの配慮の為、来賓やご家族様のご出席は自粛させて頂きましたが、今年は大代理事長、前施設長であった遊部常務理事よりビデオレターでの祝辞をいただき、喜びを共にすることができました。制限や不自由の続く状況ではありますが、これからも工夫を凝らし、皆様と共に楽しい時間を作っていければと願っております。

雪深い黒松内町にも春の気配が感じられる季節となりました。

早いもので「令和」も3年となり、後志リハビリセンターは4月1日に開設32周年を迎えることとなりました。改めて歳月の過ぎる早さに驚かされます。

開設当時に植樹した木々もすくすくと育ち、高さは優に5メートルを超えるまでになりました。初代の渋谷正勝施設長を始めとする職員の皆様が今後の施設の繁栄を祈念して植えた思い入れのある木ではありますが、木と木の間に狭くなり景観の妨げとなってきたこと、虫食いも見られてきたなどにより、現実を受け止め、冬の間に2本伐採いたしました。他にも、使用していない物品が施設内のスペースを占領してしまっていたので、年度替わりを機にかなり整理させて頂きました。間伐や倉庫の整理ですっきりと「断捨離」をした反面、これまでの職員の皆様の利用を思う「大切な心」までは失くしてしまっってはいけないと、今一度 肝に命じる次第です。

さて、今年度は「昨日より今日、今日より明日」を施設のテーマとし、「利用者・職員が共に成長する」ことを目標としました。

「嚥下機能の強化」「経口維持」に力を入れ、咀嚼力を向上させ、食べることを楽しんでいただき、免疫力を高めていくよう取り組んでいきます。

職員についても、外国人技能実習生の採用など人材確保に努め、学びの場を提供しながら、組織力を高めていきます。

施設整備については、各所に老朽化が目立ってきましたが、「屋上塗装工事」を予定しています。職員の休憩室やシャワー室など、コロナ感染対策も視野に入れて、空き居室等を有効に活用できるように改修していきたいと考えています。

新型コロナウイルスが発生してから1年を超え、未だ長いトンネルの途中といったところで、ワクチン接種についても、現在のところはつきりとした日程は未定で、利用者並びにご家族の皆様には、不安と不便、不自由を強いる状態が続きます、大変申し訳なく思っています。

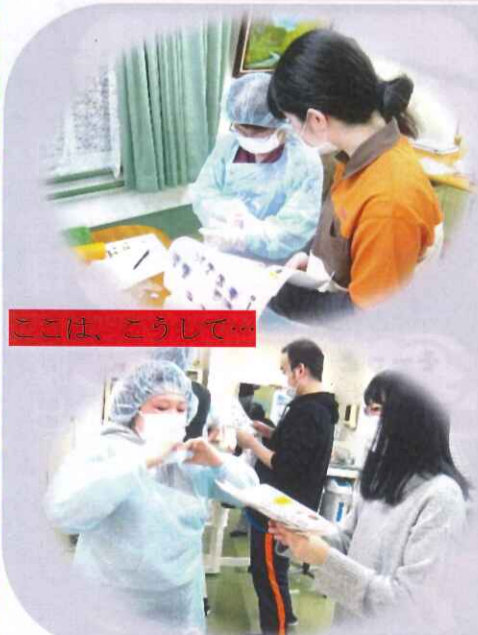
が、明けぬ夜はない、冬のあとには必ず春はやってきます。試練の先には明るい未来が待っていることを信じ、利用者の皆さんに居心地の良いサービスを提供する事を第一に考え、職員にとっても働きやすい職場づくりと令和3年度の重点目標の達成を目指して共に頑張っていきたいと思っております。

施設長 工藤 敦子

感染症対策

コロナウイルスの終息が見えない中、当施設でも施設内で感染者が出た場合を想定した対策や対応について学習会を行いました。頭では理解していても実際に行ってみると手間取ってしまう事や上手く出来ない事がわかり、とても有意義な学びの機会になりました。

一度の練習では完全に覚える事は難しいので今後も継続して学習の機会を設けていきます。



ここは、こうして...



鬼コレクション

2月20日(12年ぶりだそうです)に節分を行いました。皆で元気よく豆をまき、厄払いをしました。

新型コロナウイルス流行に伴う面会制限

依然として新型コロナウイルスの猛威が終息する気配が見えない中、当施設では「ご家族様の面会を事務所前の共有スペースで15分間と制限させて頂いているのが現状です。」
 「ご家族様へご利用者様に負担を強いる形になっておりますが職員一同施設にウイルスを持ち込ませない」をモットーにマスクの着用、手指の消毒、嗽、検温などを常に行っておりますので、「ご協力のほどよろしくお願致します。」
 「不明な点があればお気軽にお問合せ下さい。」

今年度の重点目標

- (1) 利用者の意思を尊重した個別支援計画策定と生きがいを感じられる活動や口腔ケア・嚥下訓練、機能訓練、栄養管理等の総合的な支援。
- (2) 職員一人ひとりの成長や能力の向上。組織風土を点検し改善を実現する。
- (3) 利用者の権利擁護・成年後見制度の利用促進・地域との交流や地域貢献事業
- (4) 外国人技能実習生の計画的な受入れ。育成体制の確立と日常生活のサポート

令和3年度資金収支予算書

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
障害福祉サービス事業収入	237,680	人件費	145,300
経常経費寄附金収入	200	事業費	39,406
受取利息配当金収入	10	事務費	37,096
その他の収入	2,540	その他の支出	280
施設整備等補助金収入	0	固定資産取得支出等	2,020
積立資産取崩収入	3,000	積立資産支出	3,275
拠点区分間繰入金収入	0	拠点区分間繰入金支出	10,000
収入合計 (1)	243,430	支出合計 (2)	237,377

予備費 (3)	2,000
当期資金収支差額	4,053
① = (1) - (2) - (3)	97,597
前期末支払資金残高 ②	101,650
当期末支払資金残高 ①+②	

【予算積算根拠・主な施設整備等】
 収入：利用者月平均40名・稼働率施設入所97%・生活介護99%で積算
 処遇改善加算8.6%+特定処遇加算2.1%
 施設整備：屋根防水工事、空き居室改修、各所修繕

新規入所者紹介

1月29日よりリハビリセンターに新しい仲間が増えました。これからよろしくお願致します。



谷橋 洋美様

ご飯も美味しく、そして楽しく生活しています。

実習生紹介

チャン キム ハツウ さん



池田 悠斗 さん

2月10日～3月9日の4週間、旭川福祉専門学校から実習生が来ていました。約1カ月間の実習お疲れ様でした。ここで学んだことを今後活かせるよう勉強に励み、これからの活躍にも期待しています。



実習最終日にはお二人が考えたしゅりーションを利用者様と行い、楽しい時間を過ごしました。

新型コロナウイルス 予防接種実施について

幸いにもこれまで施設内での感染の発生は無く、このまま新型コロナウイルスの終息を望んでいます。そのためには報道されておりますように、新型コロナウイルスの予防接種が必要です。当施設におきましても具体的な時期は未定ではありますが、黒松内ブナの森診療所と連携し新型コロナウイルス予防接種の実施を予定しております。

この予防接種は強制ではなく、ワクチンへの副反応を懸念されている方も多いことから、ご本人様やご家族様の予防接種への希望を伺った上で実施することと致しました。
 現在の所、黒松内町に住所のある65歳以上の方のみに「ワクチン接種券」が届いている状況です。万が一ご家族の皆様が所に「ワクチン接種券」が届きましたら、施設まで返送をお願いします。
 つきましては、ワクチン接種の日程がはっきりとしましたら改めてご家族様へご案内させていただきます。

補助事業による購入物品

介護・障がい「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」の補助を受け、感染対策のためのマスクや消毒液、手袋といった消耗品のほか、面会用のタブレット端末、非接触型体温感知計・サーモカメラを購入しました。カメラの前に立つだけで体温を読み上げてくれ、「マスクをして下さい！」との注意喚起もしてくれる優れものです。

どこにも触れずに体温を知ることが出来るなんて便利！そして、安全



タブレット端末の活用法

面会制限のため、購入したipadを使用し、定期的にご家族の方とテレビ電話をできる環境を整えました。利用者さんもお家族の顔を見ながらお話ができ喜ばれていました。ご希望の方は施設までご連絡ください。



お久しぶり～！なかなか会いに行けなけれど、元気そうで良かった～！

ゲーム？いえいえ、これは脳トレなのです♪



日中活動

利用者様の楽しみの場、交流の場、脳や手指のリハビリの場になるような活動を職員一同考えながら行っています。



コースター作り



雛人形作り



黒ひげ危機一髪



次の人どうぞ

玉渡し競争



そーつとそーつと

積み木

月 日 曜日 日直

★居室担当職員変更のお知らせ。



※4月より居室担当が変更になっております。ご不明な点がございましたら、お気軽にお声掛け下さい。

男子棟

女子棟

TEAM A



新リーダーと期待の若手を男子棟の頼れる主任が支えます！

山瀬陸 飛島さやか 新苗真

TEAM D



フォン支援員を頼れる先輩二人が、フォローします。

出口誠子 永井昭久 ゲンティン タン フォン

TEAM B



ベテラン二人の阿吽の呼吸！人数は少ないが経験でカバーします。

熊坂久見子 鹿内弘子

TEAM E



新・女子棟ほんわかトリオ結成！毎日笑顔が溢れます。

小山千恵美 佐賀翔子 河澄翼

TEAM C



若きリーダー大島支援員を中心とした団結力が魅力！

日置皓将 大島涼子 桑田貴弘

TEAM F



女子棟の事は任せて！女子棟の知識と経験は他グループには負けません！

沢田美樹子 高橋陽祐 成田明世

TEAM PART

田島厚子 大谷陽子 吉崎みゆき



掃除や洗濯は私達にお任せ、頼れるお姉さま軍団。

佐藤貴子 鹿内美佐代 栗秋和子 高坂智子

TEAM FREE

北村寿磨子 本間美紀



吉田裕貴子 プウン・サリン

痒い所にも手が届く、各担当のフォローは私たち任せて！

行事予定

四月 外出レクリエーション
寿司フェア(出勤)

五月 春の味覚会
端午の節句

六月 ふれあい祭り見学
養護学校運動会
野外バイキング

※コロナウイルスの流行状況により行事内容の変更・中止の可能性がります。

ご厚志有難う御座います
京極町 山田 政利 様

編集後記

皆様にわかりやすく、そして次号も楽しみに待っていて頂けるような広報を作っていくかと思っております。今年度も宜しく願います。また、広報委員も新たに二人、仲間が加わりましたので、ご紹介をいたします。

施設での利用者さんの生活や、ここに関わる職員の様子を楽しく分かりやすく伝えて行けたら、と思っております。あ、趣味は登山です。よろしく願います。
河澄

初めて広報委員の活動に携わる事となりました。不慣れな事ばかりですが、変わらず賑やかなお便りをお届け出来ます様、委員の皆と力を合わせていきたいと思っております。
日置

広報ひだまり編集委員会

個人情報保護法に基づき氏名、写真の掲載は許可を頂いております。